

地域	埼玉県 吉川市	認定日	平成24年2月3日	通巻番号	3 - 23 - 110
----	---------	-----	-----------	------	--------------

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

桐材の機能強化による新しいインテリア生活雑貨商品及び建材の開発・販売

桐材の安定供給が図れる秋田雄勝広域森林組合では、秋田杉で培った木材の機能強化技術を活用し桐材の機能強化を行い、厚川産業は機能強化した木材を用いて顧客ニーズに合う新しいインテリア生活雑貨等を開発販売する。

連携体

農林漁業者 秋田県雄勝広域森林組合（林業）

含浸加工、コーティング加工等機能性を付加した新たな桐材を開発、供給する。

中小企業者 厚川産業（株）（家具・装備品製造業）

新しい需要に対応できる新しい桐加工収納やインテリア商品、建具の創出及び加工・販売体制をつくり需要開拓を行う。

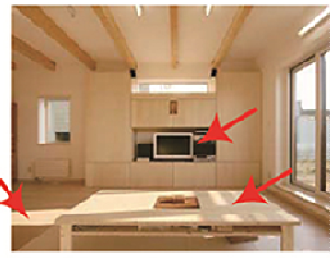
連携参加者 (株)松田 桐箱製作所(木材・木製品製造業(家具を除く))、春日部桐箱工業協同組合(政治・経済・文化団体)

松田桐箱製作所、春日部桐箱工業協同組合は、生活雑貨やインテリア商品の開発で協力する。

サポート機関等 埼玉県産業技術総合センター、秋田県木材高度加工研究所

連携の経緯

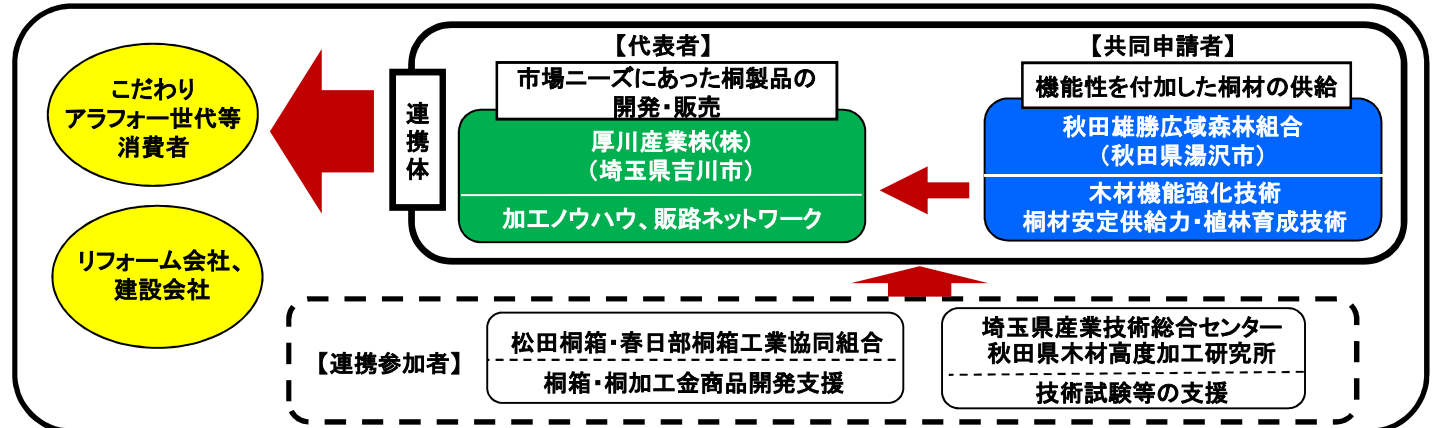
桐の加工産地である春日部では桐箆笥や桐箱の需要低迷で、新しい加工品を生み出していく必要性があり、桐の生産地である秋田県雄勝では、桐材の価格低迷による市場の冷え込みと林業として採算がとれないため植林が進まない現状があり、生産産地と加工産地が連携し新しい需要開拓を試みる必要性があった。



成形合板による椅子

連携に当たっての課題や工夫等

秋田県雄勝広域森林組合では、抗菌等の含浸加工や異種材の集成材、コーティング等桐材の機能強化に取り組み、桐材の価値を高める。厚川産業は、新しい消費者ニーズに対応できる機能性+デザイン性の高いインテリア生活雑貨、及びこれまであまりなかった桐材の建材シリーズを開発し、桐加工製品の需要開拓を図ることができる。



連携による効果

農林漁業者 5年で1,400万円の売上高増加、市場活性により植林が復活する

桐材を機能強化することで桐材の価値を高められ、市場が活性化することで植林も進むようになることが期待される。

中小企業者 5年で2,800万円の売上高増加、春日部桐箱の新たな需要喚起が図れる

機能強化された桐材を使うことで、現状の消費者ニーズに合う商品開発が出来、需要喚起を図ることができる。

代表企業等の連絡先

企業等名：厚川産業株式会社	所在地：埼玉県吉川市旭10-1
T E L : 048-993-2002	F A X : 048-991-0050
E - m a i l : info2@atsukawa.co.jp	ホームページ：http://www.atsukawa.co.jp